

令和3年度日本金融学会秋季大会・共通議題（国際金融パネル）「LIBOR 後継問題」

全銀協・会長行プレゼン概要

<プレゼンタイトル>

- ・ LIBOR 公表停止に向けた銀行界の取り組み  
（英訳） Preparation for LIBOR discontinuation in a Banking Sector

<登壇者>

- ・ 三井住友銀行 経営企画部 部長 折原 隆志  
Takashi Orihara General Manager  
Corporate Planning Dept. Sumitomo Mitsui Banking Corporation

<プレゼン要旨>

1. 銀行界（全銀協）の取り組み

- ・ 銀行界における本件位置づけと全銀協の役割（全銀協における金利指標改革検討部会の設置、日本円金利指標に関する検討委員会における貸出 SG 事務局としての役割）
- ・ 全銀協の取り組み
  - ✓ 円滑な移行に向けて（フォールバック条項参考例）
  - ✓ 代替金利指標の選択（RFR 契約参考例）
  - ✓ 顧客の理解醸成（顧客説明施策等）
  - ✓ 法制度上の論点への対応（ノーアクションレター、社債論点等）

2. 個別行（三井住友銀行）の取り組み

- ・ LIBOR 移行プロジェクト概要（体制面）
- ・ 顧客対応進捗状況
  - ✓ 国内シ・ローン
  - ✓ 海外の状況
  - ✓ 顧客の反応
- ・ 実務への影響
  - ✓ 後決め金利の場合、会計・事務等への影響（一般的な論点）
  - ✓ クレジットセンシティブレート